



2015年2月1日

第78号

発行人：前田 比呂志

発行：特別養護老人ホーム白島荘

〒562-0012 箕面市白島3-5-50

TEL：072-724-5511

FAX：072-720-2054

ホームページ：http://www.osj.or.jp

メール：hakusima@osj.or.jp

あけましておめでとうございます

皆様には健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。平素は白島荘の運営に何かとご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、白島荘では昨年末の29日からインフルエンザA型の感染者が入居者・職員から発生いたしました。お正月にかけての大切な時期に面会を制限させていただくなど入居者及び家族の皆様には大変ご不安な思いをおかけして申し訳ありませんでした。日ごろから『加温・換気・消毒』と『手洗い・うがいの励行』に努めておりましたが、十分ではなかったと今回の状況を再検証し、再発防止に努めて参ります。

振り返りますと昨年も、異常気象等による自然災害が多く発生しました。被災された地域の皆様にはご苦勞の多い年明けでしょうか。心よりお見舞い申し上げます。我が国は経済成長により豊かな国になった？引き換えに大切なものを失ってきたのかもしれない。

また、今春の介護保険の改定では、介護報酬全体での減額が検討されています。そろそろその詳細が明らかに

なる頃ですが、私たちは経営の安定と更なるサービスの向上を図らなければなりません。折しも白島荘は今年創立30周年を迎えます。昨年8月にユニット型特養として生まれ変わり、診療所を開設し医療ケアの充実も図ることができました。入居者がその人らしく暮らすこと、「暮らしの継続」を支援することがユニットケアの基本理念です。ゆったりとした時間をスタッフと共有するなかで、馴染みの関係を深め、一人ひとりの暮らしを実現していきたいと思ひます。

白島荘『節目』の基礎を強固なものにするためにも、今年一年の取り組みは大切です。人材の確保と育成、ユニットケアの推進、地域との連携等、多くの課題を山積みした船出ではありますが、スタッフ一丸となって前進して参ります。皆様には今後ともご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



庄長
前田 比呂志

家族会会長挨拶

現在入所されている半数がH25年の家族会総会以後の方となっております。ご存じないご家族の方もいらっしゃると思いますので家族会について述べさせていただきます。

家族会役員は入所されている方のご家族の中で推薦され、総会で出席されたご家族の承認で決定致します。現在は会長1名、副会長2名、幹事3名、会計1名、会計監査1名の計8名で1月10日にありまして、家族会役員会を終了致しました。次回役員会は3月7日開催予定です。

家族会役員会は原則2カ月に1度開催し、庄長、生活相談員、介護科、看護科の担当者と意見交換を行ないます。そして、1年に1度「さつき祭り」の時に家族会総会を開催し決算報告と役員承認を行います。本年度の総会はインフルエンザ発生により中止となり、その他行事の時も時間的余裕がなく今年度の家族会総会は開催することができませんでした。来年度(H27年4月以降)の家族会総会では今年度、報告できなかった平成25年度、

白島荘家族会会長 小泉 龍郎

26年度をまとめて報告させていただきます。

家族会は、昭和60年に発足され一時休会はありましたが平成9年に再開し現在まで続いています。バザーの売り上げや退所された入居者家族からのご寄附を資金として入居者の役に立つものに使用してまいりました。過去には中庭用のパラソル付テーブルセットやこいのぼり、クリスマスツリーの電飾や野外用テント等々と寄贈してまいりました。今年の新施設への引越しの時も各ユニットリビングで使用しているテレビを寄贈に至った次第です。現在は資金不足もあり、バザー用品を集めております。もしバザー用品のご寄附がありましたらお持ち寄りの程、お願い申し上げます。

旧白島荘では家族用の掲示板があり、家族が着用する名札を作成し配布していましたが、現在は設置する場所がなく検討中でございます。今後、設置した際には皆様名札を着用して頂き、お互いに挨拶を交わせるよう努めていきたいと思ひます。

ようこそ 白島荘へ

茨城県水戸市で生まれました。趣味は短歌作りと読書です。野球では阪神が好きです。宜しくお願いします。

高知県で生まれました。昔は溪流釣りが趣味でイワナを釣っていました。宜しくお願いします。

大阪の西区生まれです。趣味は読書、刺繍です。昔はバレーボールをしていました。皆さんよろしくお願いします。

岡村 照子様

鎌倉 東湖様

箕面市小野原で生まれました。切り絵、貼り絵、習字が得意でした。皆さん仲良くして下さい。宜しくお願いします。

海津 暁子様

兵庫県姫路市で生まれました。趣味は書道、音楽鑑賞、洋裁です。皆さんどうぞよろしくをお願いします。

原田 静子様

大阪の茨木市で生まれました。趣味は裁縫、音楽を聴く事が好きです。皆様よろしくお願いします。

中村 マサ様

茅岡 暁子様

趣味は洋裁、習字で歌が好きでした。これから宜しくお願いします。

長岡 叔子様

介護科よもやき話

昨年12月に、各ユニットではクリスマス会に備え、壁や入口の飾り付けが華やかに施され、目を見張るユニットもありました。クリスマス会当日は、厨房よりスポンジケーキと生クリーム、果物が準備され、利用者の方々に飾りつけを手伝って頂き、クリスマスケーキが出来上がりました。



きれいにデコレーションされたケーキに利用者の方々も美味しい、美味しい、と残さず召し上がられていました。その後もイケメンのサンタさんからプレゼントを渡されたり、ますますクリスマス気分が盛り上がり、職員による息の合った(?)ハンドベル、歌謡ショー、白島荘テーマソングの披露、一生懸命練習してきた利用者による合唱団の歌等、次々と行われ、利用者の方もあつという間だったねと話され、名残惜しそうにされていました。これからも利用者の方々に楽しんで頂けるよう職員一同努めていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。



寒い毎日ですが、お元気にお過ごしでしょうか？
今回は、はくしまヘルパーの「クラフトクラブ」についてご紹介させていただきます。

はくしまヘルパーでは、利用者のお誕生日に手作りのカードをお届けしています。

ヘルパーの有志で作る「クラフトクラブ」が月に一度、白島荘の地域交流スペースに集まって、わいわいがやがやおしゃべりしながら、翌月に誕生日を迎える利用者のカードを作っています。春は桜やタンポポ。夏は朝顔やカモメ。秋はイチョウや紅葉。冬は梅や雪だるま。

立体の立ち上げが難しいんですが、少しずつ、丁寧に立ち上げさせて、最後に上手くできたときはアドレナリンがかなり出ています。

四季折々のカラフルな飛び出すカードを、いつものヘルパーがお渡しすると、皆様にっこり笑顔になって「かわいいわね〜」「ありがとう」と喜んでくださいます。

その笑顔を見てヘルパーもまた嬉しい気持ちになって、「喜んで下さいましたよ〜」と、報告をくれます。多くの人を笑顔にしてくれる素敵なカード達です。



医 務 室 だ よ り



昨年9月より岸本先生をお迎えし待望の白島診療所がスタートしました。まだまだ手探りの状態ではありますが、スタッフ一丸となり頑張っています。

新しい事務員が2名入職し、医務にもまた新しい風が吹いています。医療事務を担当している都さんは笑顔でテキパキと仕事をこなします。尾崎さんは持ち前の明るさと若さを武器に診療所をパツと明るくしてくれます。新しくなった白島診療所に一度お立ち寄り下さい。



都 政 美



尾 崎 あゆみ

例年より早いペースでインフルエンザが流行しています。うがい・手洗いの励行と咳の出る方はマスクの着用をお願い致します。

「華の家」通信

華の家近況

8月のお引っ越しも落ち着き、9月より華の家では個別ケアを強化して取り組みました。

本人の好み、嗜好に合わせて、園芸やお裁縫、ある方は散歩等、マンツーマンで職員がついてじっくり対応することで、普段はお話されない重度認知症の方が、短い言葉で返答を返すようになれる等、良い変化が見えています。

～秋の行事～

秋から冬にかけての行事は下の2大？行事の他に、コミセン祭参加、消防訓練や、地域のクリスマス会が実施されました。

【敬老祝賀会】 午後からの素人名人会は全員参加しました。普段はウトウトしたり、集中されず立ち歩かれるかたも、西川きよしさんを前に目がパッチリ。特養の皆様方と一緒に楽しいひとときを過ごしました。

【ウィークディアンサンブル】 11月19日、毎年恒例の弦楽四重奏の演奏会を行いました。引っ越し後初の演奏会でしたが、テーブルを移動させると華の家の小さなリビングはコンサート会場に早変わり。華の家の利用者・家族、白島地区の方々とは今年の特養からも利用者・家族が大勢集まれ、合わせて38名と大盛況でした。

冬の行事としては地域の老人会参加や家族交流会、その他催しの参加を予定しています。また、2月には外部評価も控えています。今後の日常生活に於いても、利用者が笑顔で穏やかに過ごせるように職員一同努めて参ります。白島荘の中の小さな「華の家」をこれからも応援よろしくお願いたします。



ボランティア交流会

11月28日（金）に白島荘地域交流スペースで、ボランティア交流会を開催し13名の方が参加されました。

今回は昼食を召し上がって頂きながら初対面の方とも和気あいあいとした雰囲気でお話しが弾んでいました。またトロミ剤を使って色々な飲み物に

トロミをつける体験では「え～。こんな風になるの。」と興味津々

で見ておられました。意見交換も活発に行われどんなボランティアがあったらいいか、やりがいや地域の中で白島荘に期待することなどテーマに沿ってそれぞれの思いを熱く語られていました。

交流会では色々なご意見を頂きありがとうございました。ボランティアさんや地域の期待に応えられるよう努めていきたいと思ひます。こちらからもどうぞよろしくお願致します。



光明の郷ケアセンター新聞

高齢者デイサービスの紹介

高齢者デイサービスでは、午後から、毎月違った作品を作る制作活動と身体を動かすレクリエーションを行っています。ご利用者様にはお好きな活動を選んで貰い、皆さんそれぞれに楽しい時間を過ごされています。12月の制作活動は、クリスマスツリーとクリスマスリースを作りました。どの方もコツコツと熱心に取り組まれ、「もうこんな時間？」と声が出る程に集中されていました。1月は、毛糸で編んだ巾着ポーチを作ります。職員が丁寧に説明しながら一緒に作っていきますので、挑戦したいけど少し自信がない方でも大丈夫。「何かしてみたいなー」と思われる方は、是非光明の郷にお越し下さいね。

見学・体験利用なども行ってまいりますので、お越し頂けるのをお待ちしております。ご利用の希望がある際には、お気軽にお電話ください。



小規模多機能「ひねもす」



小規模多機能型居宅介護事業所「ひねもす」では、季節ごとの壁画作りを利用者・職員と共に日々、取り組んでいます。また、ラジオ体操の他にも新聞紙を丸めて作った棒を使って身体を動かす運動など日々のなかに取り入れています。

昨年は地域行事恒例の敬老会やみどりフェスタにも参加させて頂きました。また12月には地域清掃にも参加させて頂き、より地域の方たちと交流する機会が増えました。

地域と支えあいながら、地域の中で暮らし続けられるような「ひねもす」を目指してこれからも取り組んでいきます!!

随時、見学・相談・体験を行っています。お気軽にお問合せ下さい。心よりお待ちしております。また、一緒に楽しんで下さるボランティアの方も募集しております。ご興味のある方は是非、声をかけて下さい♪



地域活動支援センターの紹介

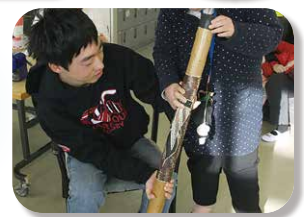
3階の障がい者の広場の活動を紹介します。

ボトルキャップアートはジバニャンなどのキャラクターの壁画を作ったりしています。年末は可愛いクリスマスツリーを作成しました。いろんなアイデアがどんどん出てきます。次は何を作ろうかと検討中です。

音楽では、パーカッションで、みんなで音出しをし、新しいリズムを考えて、歌の伴奏をして楽しみました。特にレインスティックは癒し効果抜群でした。みなさん自然と笑顔が出ます。ホントですよ!

年末恒例のクリスマス劇です。今年は「鶴の恩返し」。歌う曲は「ありがとう」。感謝感謝の思いを込めて歌いました。観客の皆様には大きな拍手をいただきました。

みんなの笑顔があふれる障がい者デイに一度お越しください。みんなでお待ちしています。利用者も募集中です。活動の詳細はブログをご覧ください。毎月第2・4の金曜日13~15時喫茶「フレンド」も開店しています。




栄養科だよ!

地域交流 スペースでの喫茶開催

当施設では以前、「喫茶ポピー」という喫茶を定期的にオープンし、入居者や家族の憩い場となっていました。仮住まいの施設に移転してから現在まで、喫茶は全く開催していませんでしたが、この度、11月28日の14時から16時の2時間ではありましたが、久々に喫茶を開催致しました。手作りのパウンドケーキや抹茶ミルクゼリー、クッキー、ロールケーキや饅頭、飲み物はコーヒー、紅茶、ジュース等豊富なメニューを準備し、提供致しました。

喫茶がオープンしたと同時に多くの入居者が来店して頂き、久々の喫茶は大盛況で終わることができました。入居者の皆様も待望の喫茶開催で、とても楽しまれている光景が見られ、準備は大変でしたが、本当に喫茶を行ってよかったですと実感致しました。

今後は、定期的に喫茶を開催できるように他職種と協力を深め、入居者に満足して頂けるような喫茶を行って参ります。家族の皆様も入居者と一緒にご来店お待ちしております。



苦情連絡会議のご報告

平成26年度の現時点までに発生した苦情受付状況を報告致します。

..... 申出者：特養入居者家族様

●苦情内容
定期受診の際、運転をしてきた職員がそのまま帰ってしまっ。受診には職員が付き添うのではないのか。また、ユニットの職員が受診に行くことを知らなかった。連携はとれているのか。

●対応策
緊急の受診や当日の受診に関しては職員付き添いを行っていますが、検査等定期的な受診の場合は、可能な限り家族での付き添いをお願いしております。そのことについて担当からの説明が不足していたと思われる。また、ユニット職員が受診に行くことを知らなかったことについても、連携不足が原因と考えられます。報告・連絡・相談の徹底はもちろんのこと、受診の受付を行った際や受診当日に職員の付き添いの有無等のご相談・確認を行っていきます。

..... 申出者：近隣住民

●苦情内容
子どもが白島荘前の歩道を自転車で通りかかったとき、車が減速しないで白島荘から飛び出してきた。幸いに事故にならずに済んだが、通学路でもあり白島荘の職員や関係業者に十分に注意するようにきちんと周知してほしい。

●対応策
お子様に怖い思いをさせてしまい申し訳ありませんでした。監視カメラ等から関係業者の車両と判明し厳重に注意しました。また、白島荘全職員及びその他の関係業者についても書面で注意喚起を行い、歩道に出際の一旦停止の厳守を徹底しました。

ボランティア募集

- 特別養護老人ホーム白島荘、光明の郷デイサービスセンターなどでのボランティアに興味のある方、まずはお電話下さい。

活動内容

- お話し相手、行事補助、クラブ活動、喫茶補助、その他何か取り組みたいことなどあればお気軽にご連絡下さい。

○お問い合わせ ☎ 072-724-5511 担当 大野



見学・受付について

○入所、ご利用についてのご相談なども含め、お気軽にお越しください。なお、見学をご希望される方は事前にお電話にてご予約いただいた上、お越しくださいませようお願い致します。特別養護老人ホーム以外にもデイサービスセンターやケアマネジャー、ホームヘルパーなどのご相談、ご利用についてなども、まずはお電話下さい。

○お問い合わせ ☎ 072-724-5511 担当 大久保 大野

編集後記

毎日寒い日々が続いていますが、皆様体調は壊されていませんか。ユニット型の施設となり、初めての年越しを行いました。インフルエンザの関係もあり、今年は初詣も中止となり入居者の皆様には残念な思いをさせていただきました。暖かくなれば外出機会も多く作っていただければと思っています。各ユニットも色々な取組みを行っているので今後はその取組みもご紹介できればと思っています。園芸庭園の野菜達も収穫の時期になってきました。入居者皆さんの楽しみが増えるよう今後も努力していきます。

